

頚動脈エコー検査

◆ 何がわかるの？

- 動脈硬化の進行度
- プラークの有無と大きさ

プラーク：余分なコレステロールが血管の内側に溜まってできたコブ

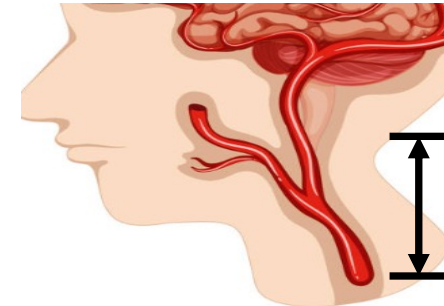
◆ どんな人が検査をするの？

- 血圧が高いまたは高血圧の薬を飲んでいる方
- コレステロールや中性脂肪が高い、または治療中の方
- 糖尿病の方
- 生活習慣が乱れている方（偏食、喫煙など）

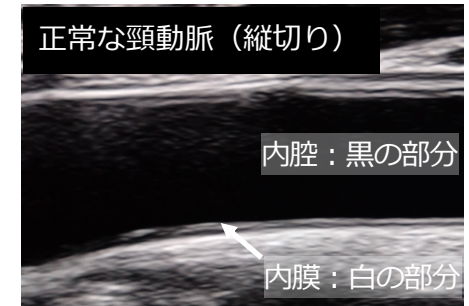
◆ 動脈硬化について

- 通常、動脈は弾力性がありしなやかですが加齢による老化や様々な危険因子によって厚く硬くなってしまうのが動脈硬化です。
- 動脈硬化の進行の過程で血管に蓄積されたプラークにより血液の流れが障害されることがあります。
- また、プラークの破綻は心筋梗塞や脳梗塞などの疾患を引き起こす可能性があります、無症状で進行することが多いです。

正常な頚動脈の模式図とエコー画像



鎖骨から下顎までの範囲の動脈を観察します



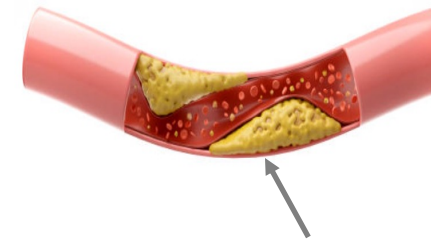
正常な頚動脈（縦切り）

内腔：黒の部分

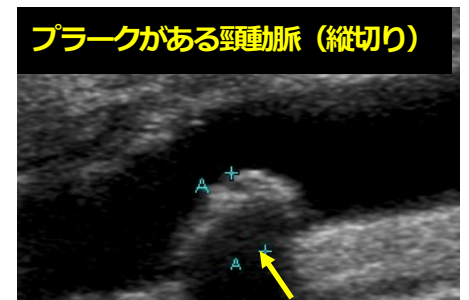
内膜：白の部分

全周性に薄い血管の内膜

プラークのある頚動脈の模式図とエコー画像



血管の内腔（血液の通り道）を狭めているプラーク



プラークがある頚動脈（縦切り）

コブ状に蓄積したプラーク